

令和2年度

番号

日間 又は

工期

年 月 日提出

令和3年3月15日 まで

工事設計書

工事名 横浜市立大学附属病院消防設備更新工事

工事場所 横浜市金沢区福浦三丁目9番地

工事概要 病院の各所に設置されている火災報知設備の更新

(1) 煙感知器の更新

(2) 更新機器の試験や調整

(3) 消防署への申請書類作成

施工理由 附属病院に設置されている火災報知設備は、経年劣化により各所で不具合が起きており、火災発生時に正常に火災報知ができない可能性が高いため。

金額入り ・ 金額抜き

設計金額 ¥

内訳 工事価格 ¥

消費税相当額 ¥

内 訳 書

No.1

名称	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要(図面参照)
1 消防設備更新工事						
1)直接工事		1	式			
2) 共通費						
共通仮設費		1	式			
現場管理費		1	式			
一般管理費		1	式			
共通費計						
3) 工事費						
4) 消費税相当額	10%					
5) 合計						

内 訳 書

No.2

名称	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
自火報						
煙感知器 2種		1327	個			
煙感知器 3種		179	個			
機器取替費		1	式			
機器調整・試験費		1	式			
雑費		1	式			
消耗品・雑材費		1	式			
申請・検査立会費		1	式			
法定福利費		1	式			
現場経費		1	式			
小計						
廃棄処分費		1	式			
運搬交通費		1	式			
諸経費		1	式			
小計						
小計						

特 記 仕 様 書

<p>A. 工事仕様</p> <p>1. 適用基準等</p> <p>2. 共通仕様書</p> <p>3. 特記仕様の基準等</p> <p>4. 官公庁への手続き等</p> <p>5. 工程表</p> <p>6. 工食用材料等</p> <p>7. 疑義</p> <p>8. 設計変更</p> <p>9. 製作図、施工図</p> <p>10. 立会検査</p> <p>11. 工食用電力用水等</p> <p>12. 工事写真</p> <p>13. 工事完成図等</p> <p>14. その他</p>	<p>本工事は、共通仕様書、特記仕様書、設計図、現場説明書、追加指示事項書、内訳書、質疑応答書ならびに官公署規則(建築基準法、消防法等)に従い施工すること。</p> <p>設計図書の優先順位は、下記の通りとする。(仕様書等については最新のものを使用すること。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 現場説明書および現場説明書に対する質問回答書 2) 特記仕様書(図面記載のものおよび別冊を含む) 3) 「横浜市建築局建築工事特則仕様書」 「横浜市建築局機械設備工事特則仕様書」 4) 横浜市建築局監修「機械設備工事施工マニュアル」 5) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書 建築工事編」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書 機械設備工事編」 6) 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修「公共建築設備工事標準図 機械設備工事編」 <p>機器の据付および配管類の支持等に対する耐震処置は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修「建築設備耐震設計・施工指針(2014年版)」に準拠すること。 また、設計時の標準震度は、重要性の高い建築設備機器扱いとする。</p> <p>工事に必要な官公署、電力会社、電話会社等への手続きは迅速に行い、これに要する費用は一切請負業者の負担とする。</p> <p>工事契約後、全工期工程表を作成し提出すること。</p> <p>工事契約後施工着手前には、主要機材選定、メーカーリスト、機器承諾図等を提出し、監督員の承諾を得たうえで発注すること。 本工事に使用する機材について、監督員の指示するものについては見本品を提出すること。</p> <p>本工事の設計図書に関する疑義は、工事契約前に質疑応答書にて確認すること。質疑に漏れたものは監督員の指示に従うこと。</p> <p>請負業者は、監督員の承諾した追加または変更に対しその都度変更内容をまとめ、概算書を監督員に提出すること。 また、監督員の指示する期日までに、変更図および変更数量書を作成し提出すること。</p> <p>本特記仕様書および添付図面は工事の概要を示すものであるから、請負者は工事着手前に施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。</p> <p>各工事は予め監督員の指示した工程に達したとき、立会検査を受けること。施工後の検査が不可能または困難な工事は、その施工に際して立会検査を受けるか、または記録写真を残し、後日確認を受けること。どちらかによるかは監督員の指示によること。</p> <p>工食用および機器試運転調整用電力、用水、排水等に要する費用は、工事請負者の負担とする。 但し、既設建物内での作業時には監督員と協議の上、利用出来る。</p> <p>竣工後見え隠れとなる主要部分を工事進捗状況に応じて、その他の部分は月2回程撮影し、監督員の指示する部数を提出のこと。</p> <p>工事完成に際しては、諸官庁および監督員の検査合格をもって完成とし、工事請負者は完成図書を作成して監督員の承認を受けること。 提出部数は監督員の指示による。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">•官公庁許可書 <li style="width: 50%;">•各種試験成績表 <li style="width: 50%;">•機器製作完成図・取扱説明書・保証書 <li style="width: 50%;">•工事写真集 <li style="width: 50%;">•付属品・予備品一覧表 <li style="width: 50%;">•工事関係者連絡先一覧表 <li style="width: 50%;">•アフターサービス連絡先一覧表 <li style="width: 50%;">•完成図(A4ファイル製本、ノート製本) <li style="width: 50%;">•施工図(ノート製本) <li style="width: 50%;">•完成図・施工図の原図 <li style="width: 50%;">•完成図・施工図のCADデータ <p>設計図に明示がなくても機能上当然必要と認められるものは、監督員の指示に従い施工すること。この場合の請負金額の増減については協議すること。 本工事完成引渡し後1か年を瑕疵期間とし、施工上の不備に関わるものは無償にて請負者が手直しを行う。</p>
<p>B. 特記事項</p> <p>1. その他注意事項</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 本工事の完成時には「横浜市建築工事特則仕様書」及び「横浜市機械設備工事特則仕様書」に示す完成図書を必要部数提出すること。 2) 本工事中に、予定外の停電・機器停止・断水等を生じさせることのないよう十分注意を払うこと。 3) 工事着手前に既存設備の設置状況を十分調査のうえ、既存機器設置業者と十分打合せを行うこと。その結果、原設計図と異なる部分が生じたりその他不都合があった場合は、監督員に報告し指示を受けること。 4) 大学および病院の業務を継続しながらの工事であるため、第三者に対する安全には十分注意をすること。 5) 騒音、振動が伴う工事は事前に打合せを行い、指定時間に行うこと。 6) 工事期間中の防災対策は、横浜市立大学附属病院側の消防計画書に準拠すると共に、防災管理組織を編成し責任者を定め、横浜市立大学附属病院の防火責任者と連携を保つこと。 7) 次の工事については事前に届出を行い、監督員と打ち合わせ、承諾を得てから行うこと。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 停電が生じる工事 (2) 断水が生じる工事 (3) 消防設備の機能に支障を生じる工事 (4) 医療ガスの供給が停止する工事 (5) その他、授業、研究、診療、医療、調剤などに重大な影響が生じる工事 8) 工事技術者は、関係者であることを証する名札などを着用する。 9) 既設躯体をダイヤモンドカッター等でコア抜きする場合、事前にX線撮影による躯体内の調査を行い配管等が埋設されていないことを確認すること。 10) 工事期間は契約日から令和3年3月15日 までとする。 11) 図中にあるメーカー及び型番等は参考とすること。

現場仕様書

- 1 工事件名 : 横浜市立大学附属病院消防設備更新工事
- 2 工事場所 : 横浜市金沢区福浦3-9
- 3 工事概要
附属病院に設置されている火災報知器の更新を行い、報知機能の維持を図るための工事。
下記の項目についての更新および、付帯する作業
 - ・ 感知器の交換
 - ・ 更新機器の試験や調整
 - ・ 消防署への申請書類の作成
- 4 主要機器
参考型番 ・ホーチキ株式会社 光電式スポット型感知器 SLV-2RL(2種 露出型)
・ホーチキ株式会社 光電式スポット型感知器 SLV-3RL(3種 露出型)
- 5 特記事項
 - (1) 下請業者(専門業者)については、市内業者の優先使用を配慮すること。
 - (2) 請負人は、工事事務等により横浜市から、指名停止処分を受けて指名停止期間中の者、又は、横浜市からこれと同等と認められて、指名停止期間中の者を下請人としてはならない。
 - (3) 工事中の施設内への出入りに際しては、施設管理者に人員等を報告の上、腕章・名札・ヘルメット等を着用し身分を明らかにすること。
 - (4) 業務に従事するものは、病院という特殊性に鑑み、患者、面会者等に対して言動、行動に注意し、節度ある業務を行うこと。
 - (5) 従事者は、その業務上知りえた情報その他の守秘義務を負うこと。
 - (6) 廃棄物等については「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」などの法令に従い、適正に処分すること。
 - (7) 不慮の事故に備え、工事中および工事後は24時間連絡・対応が可能な体制にすること。

凡 例

Table with 2 columns: 記号, 記 号. Rows include 総合仕様書, 仕様書, 図, 仕様書, etc.

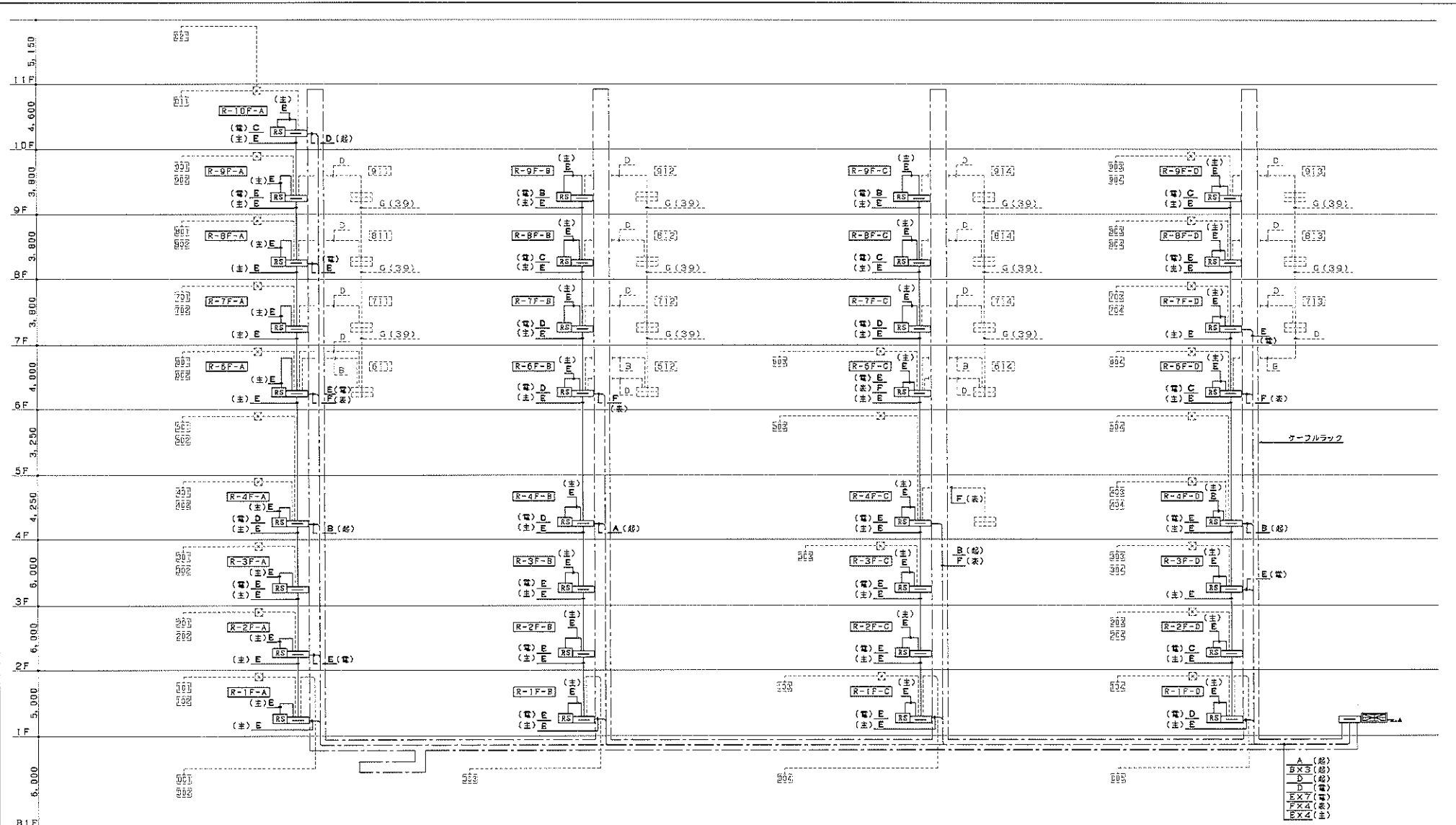
1) 本工事系統センター設備は以下の通り。
2) 本工事の工事概要は下記の通りとする。
3) 本工事の設備は総合仕様書と並び、他設備(消防機、消火設備等)については、各設備更新時に総合仕様書内へ変更を行うものとする。

c) 伝号機仕様 14台設置
・主電源 - AC100V
・予備電源 - DC24V Ni-cd蓄電池
・構成仕様 - 蓄電池 61個 DC30V 1A

6) 中層第1層あたりの仕様は下記の通り。
・火報機中層第1層 : 4台設置/1アドレス
・ガス検知器中層第1層 : 4台設置/1アドレス

Table with 3 columns: 項目, 仕様, 備考. Lists items like 伝号機, ガス検知器, SP出力, etc.

Table with 3 columns: 項目, 仕様, 備考. Lists items like SP電源, 伝号機, 伝号機, etc.



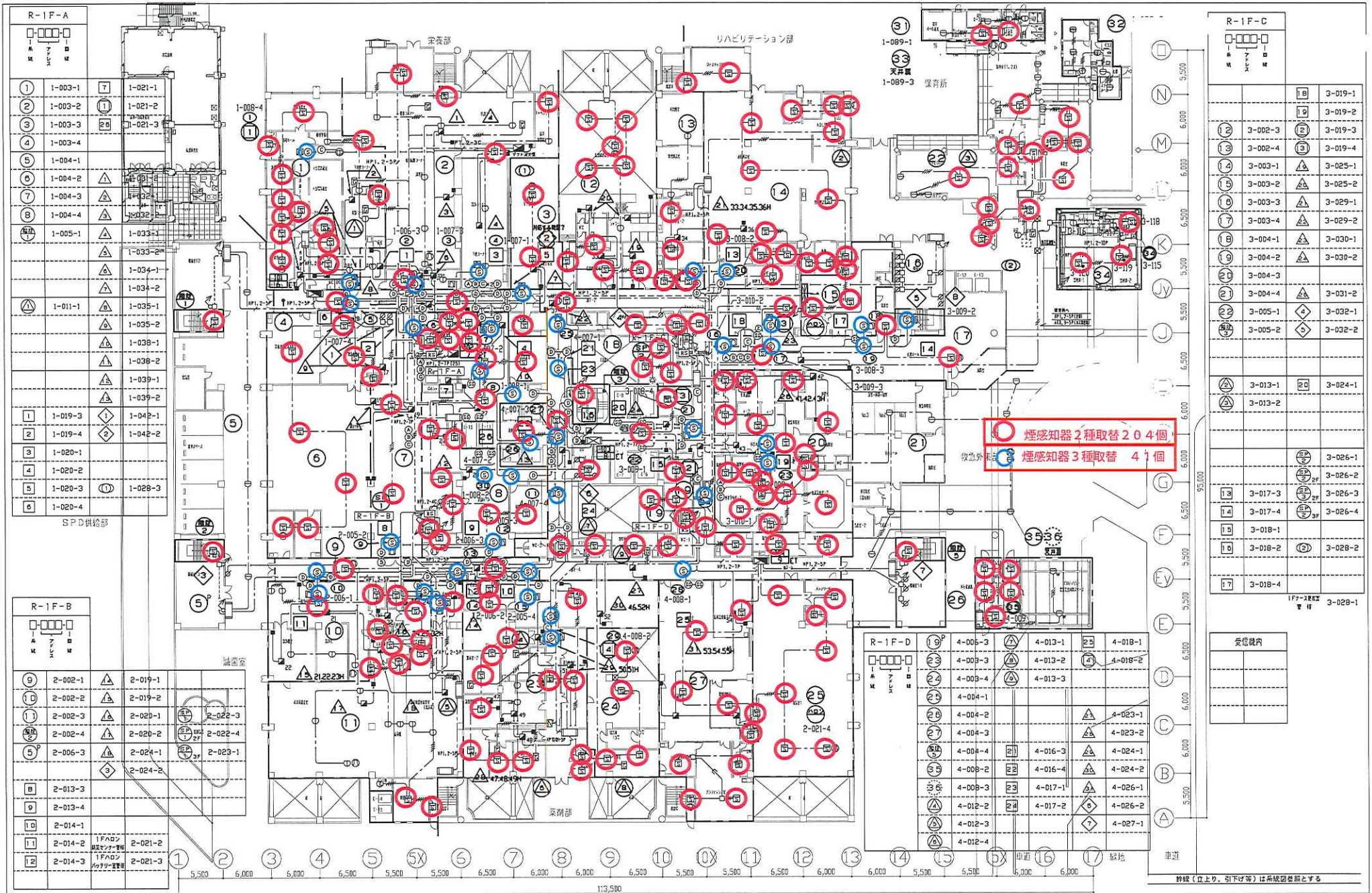
警報系統図

凡例

記号	名称	注
○	緊急作動	特設警報
□	表示機	非常表示(緊急)
○	手動警報	手動警報
○	手動警報	手動警報
○	配管配線	配管配線
○	警報区域番号	火災表示用
○	警報区域番号	非常電話用

記号内訳表

A	HP1, 2-2C	警報用途
B	HP1, 2-4C	(主): R型警報 (伝送線)
C	HP1, 2-3P	(表): 表示警報 (伝送線使用)
D	HP1, 2-5P	(電): 非常電話線 (伝送線使用)
E	HP1, 2-1DP	(起): 避難起動用 (非常列席)
F	HP1, 2-3DP	
G	CPEVD, 9-SOP	



R-1F-A

①	1-003-1	⑦	1-021-1
②	1-003-2	⑧	1-021-2
③	1-003-3	⑨	1-021-3
④	1-003-4		
⑤	1-004-1		
⑥	1-004-2		
⑦	1-004-3		
⑧	1-004-4		
⑨	1-005-1		
⑩	1-033-1		
⑪	1-033-2		
⑫	1-034-1		
⑬	1-034-2		
⑭	1-035-1		
⑮	1-035-2		
⑯	1-038-1		
⑰	1-038-2		
⑱	1-039-1		
⑲	1-039-2		
⑳	1-019-3	①	1-042-1
㉑	1-019-4	②	1-042-2
㉒	1-020-1		
㉓	1-020-2	③	1-028-3
㉔	1-020-3		
㉕	1-020-4		

SPD供給部

R-1F-B

①	2-002-1	⑦	2-019-1
②	2-002-2	⑧	2-019-2
③	2-002-3	⑨	2-022-3
④	2-002-4	⑩	2-022-4
⑤	2-006-3	⑪	2-024-1
⑥	2-013-3	⑫	2-024-2
⑬	2-013-4		
⑭	2-014-1		
⑮	2-014-2	①	2-021-2
⑯	2-014-3	②	2-021-3

R-1F-D

①	4-005-3	⑦	4-013-1	⑬	4-018-1
②	4-003-3	⑧	4-013-2	⑭	4-018-2
③	4-003-4	⑨	4-013-3		
④	4-004-1				
⑤	4-004-2			⑮	4-023-1
⑥	4-004-3			⑯	4-023-2
⑰	4-004-4			⑰	4-024-1
⑱	4-005-2	⑲	4-016-3	⑱	4-024-2
㉑	4-005-3	㉑	4-016-4		
㉒	4-008-3	㉒	4-017-1	㉒	4-026-1
㉓	4-012-2	㉓	4-017-2	㉓	4-026-2
㉔	4-012-3			㉔	4-027-1
㉕	4-012-4				

R-1F-C

①	3-019-1
②	3-019-2
③	3-019-3
④	3-019-4
⑤	3-025-1
⑥	3-025-2
⑦	3-029-1
⑧	3-029-2
⑨	3-030-1
⑩	3-030-2
⑪	3-031-2
⑫	3-032-1
⑬	3-032-2
⑭	3-024-1
⑮	3-024-2
⑯	3-026-1
⑰	3-026-2
⑱	3-026-3
㉑	3-026-4
㉒	3-028-1
㉓	3-028-2
㉔	3-028-2
㉕	3-028-2
㉖	3-028-2
㉗	3-028-2
㉘	3-028-2
㉙	3-028-2
㉚	3-028-2
㉛	3-028-2
㉜	3-028-2
㉝	3-028-2
㉞	3-028-2
㉟	3-028-2
㊱	3-028-2
㊲	3-028-2
㊳	3-028-2
㊴	3-028-2
㊵	3-028-2
㊶	3-028-2
㊷	3-028-2
㊸	3-028-2
㊹	3-028-2
㊺	3-028-2
㊻	3-028-2
㊼	3-028-2
㊽	3-028-2
㊾	3-028-2
㊿	3-028-2

受信機内

煙感知器2種取替204個
煙感知器3種取替41個

詳細(立上り、引下げ等)は系統図参照とする

R-2F-A

①	1-036-1	△	1-043-1
②	1-036-2	△	1-043-2
		△	1-044-1
		△	1-044-2
①	1-040-1	△	1-045-1
②	1-040-2		
①	1-040-3		

1-037-1

生理機能検査部

R-2F-B

③	2-031-1	△	2-025-1
④	2-031-2	△	2-025-2
⑤	2-031-3	△	2-026-1
⑥	2-031-4	△	2-026-2
⑦	2-032-1	△	2-027-1
⑧	2-032-2	△	2-027-2
		△	2-028-1
		△	2-028-2
③	2-036-1		
④	2-036-2		
⑤	2-036-3		

第1内科・第2内科
第3内科・神経内科

混り廊下

第1外科・第2外科・脳神経外科 整形外科

店舗

R-2F-C

		⑨	3-049-1
⑩	3-026-2	⑩	3-049-2
⑪	3-026-3	⑪	3-049-3
		⑫	3-049-4
⑬	3-036-1	⑬	3-049-1
⑭	3-036-2		
⑮	3-036-3		
⑯	3-036-4		
⑰	3-037-1	△	3-033-1
⑱	3-037-2	△	3-033-2
⑲	3-062	△	3-034-1
⑳	3-063	△	3-034-2
㉑	3-064	△	3-035-1
㉒	3-038-2	△	3-035-2
㉓	3-038-3	△	3-042-1
		△	3-042-2
2F設備利用 大規模修繕	3-041-4	◇	3-043-2
△	3-044-1	⑳	3-054-1
△	3-044-2	㉑	3-054-2
①	3-047-1		
②	3-047-2		
③	3-047-3		
④	3-047-4		

放水型SP

標準化型	3-055-1
標準モータ	3-055-2
一括管理	3-055-3
特上 初期投資抑 減型	1-095-1
標準型SP	1-095-2
標準型	3-056-2
防災化型	3-056-3
字スチール製 電機型	

○ 煙感知器2種取替場所 230個
● 煙感知器3種取替場所 41個

① 5,500 ② 6,000 ③ 6,000 ④ 6,500 ⑤ 5,500 ⑥ 5,500 ⑦ 6,500 ⑧ 6,000 ⑨ 6,000 ⑩ 6,500 ⑪ 5,500 ⑫ 6,500 ⑬ 6,000 ⑭ 6,000 ⑮ 5,500 ⑯ 6,500 ⑰ 6,000 ⑱ 6,000 ⑲ 6,000 ⑳ 6,000 ㉑ 4-032-4
113,500

神様(立上り、引下等)は系統図を参照する



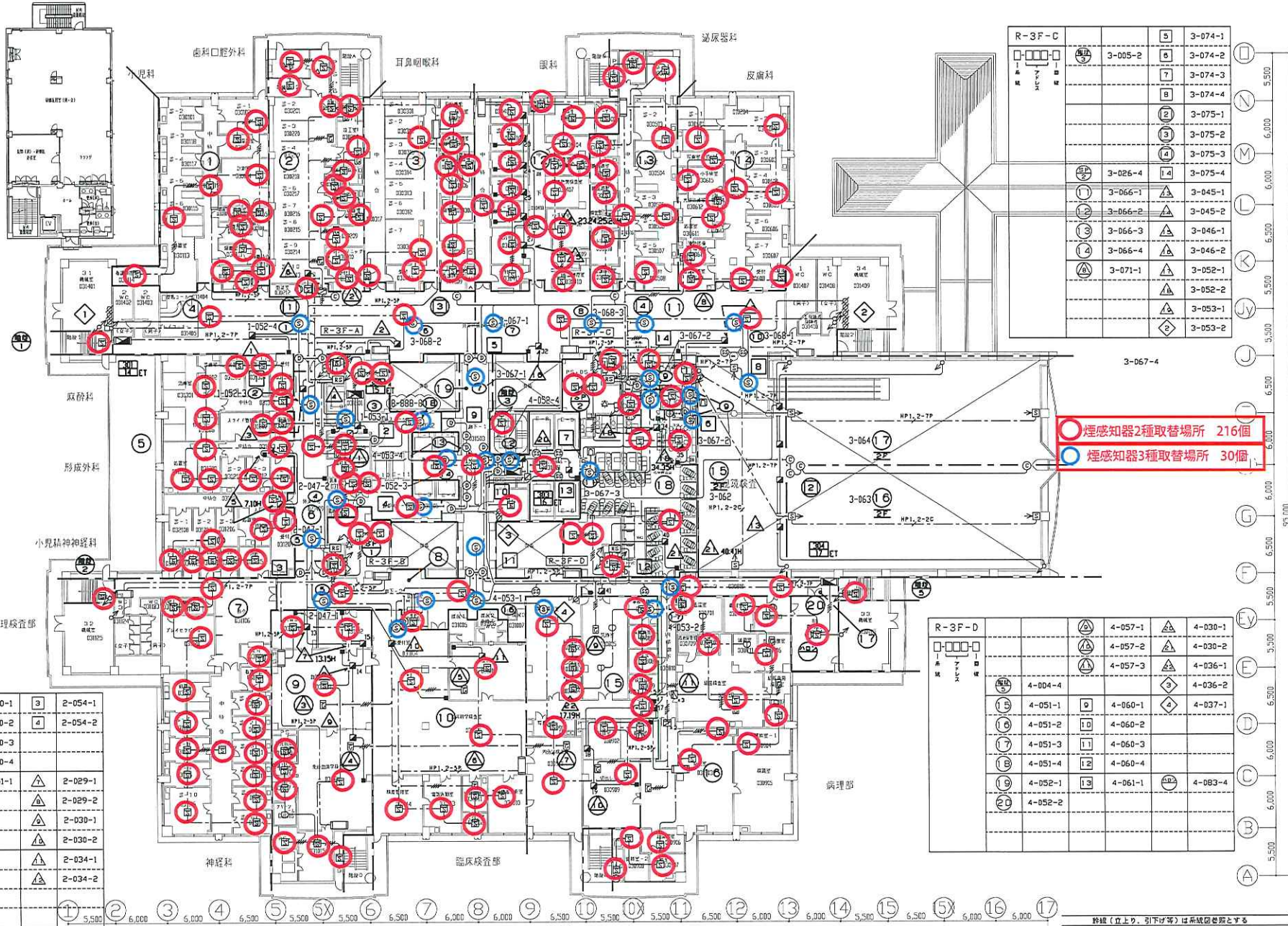
株式会社 伊藤嘉三郎建築研究所 一級建築士事務所 〒221-8545 神奈川県横浜市青葉区 1-10-10 伊藤ビル	設計者 石川 幸夫 監理者 伊藤 嘉三郎 〒220-1700 神奈川県横浜市青葉区 1-10-4号 伊藤ビル	設計名 伊藤嘉三郎建築研究所 〒221-8545 神奈川県横浜市青葉区 1-10-10 伊藤ビル	設計者 石川 幸夫 監理者 伊藤 嘉三郎 〒220-1700 神奈川県横浜市青葉区 1-10-4号 伊藤ビル	設計名 伊藤嘉三郎建築研究所 〒221-8545 神奈川県横浜市青葉区 1-10-10 伊藤ビル	設計者 石川 幸夫 監理者 伊藤 嘉三郎 〒220-1700 神奈川県横浜市青葉区 1-10-4号 伊藤ビル	設計名 伊藤嘉三郎建築研究所 〒221-8545 神奈川県横浜市青葉区 1-10-10 伊藤ビル	設計者 石川 幸夫 監理者 伊藤 嘉三郎 〒220-1700 神奈川県横浜市青葉区 1-10-4号 伊藤ビル
---	---	---	---	---	---	---	---

R-3F-A		1-005-1	
1	1-051-1	1	1-051-1
2	1-051-2	2	1-051-2
3	1-051-3	3	1-051-3
4	1-051-4	4	1-051-4
5	1-052-1	5	1-052-1
6	1-052-2	6	1-052-2
△	1-056-1	△	1-056-1
△	1-056-2	△	1-056-2
□	1-059-1	□	1-059-1
□	1-059-2	□	1-059-2
□	1-059-3	□	1-059-3
△	1-046-1	△	1-046-1
△	1-046-2	△	1-046-2
△	1-047-1	△	1-047-1
△	1-047-2	△	1-047-2
△	1-048-1	△	1-048-1
△	1-048-2	△	1-048-2
△	1-049-1	△	1-049-1

R-3F-B		2-050-1		2-054-1	
△	2-050-1	3	2-054-1		
△	2-050-2	4	2-054-2		
△	2-050-3				
△	2-050-4				
△	2-051-1	△	2-029-1		
		△	2-029-2		
		△	2-030-1		
□	2-022-4	△	2-030-2		
7	2-046-1	△	2-034-1		
8	2-046-2	△	2-034-2		
9	2-046-3				
10	2-046-4				

R-3F-C		3-005-2		3-074-1	
△	3-005-2	8	3-074-2		
7		7	3-074-3		
8		8	3-074-4		
2		2	3-075-1		
3		3	3-075-2		
4		4	3-075-3		
4		4	3-075-4		
1	3-026-4	△	3-045-1		
2	3-066-1	△	3-045-2		
3	3-066-2	△	3-046-1		
4	3-066-3	△	3-046-2		
4	3-066-4	△	3-052-1		
△	3-071-1	△	3-052-2		
△		△	3-053-1		
△		△	3-053-2		

R-3F-D		4-057-1		4-030-1	
△	4-057-1	△	4-030-1		
△	4-057-2	△	4-030-2		
△	4-057-3	△	4-036-1		
4-004-4		△	4-036-2		
15	4-051-1	9	4-037-1		
6	4-051-2	10			
7	4-051-3	11			
4	4-051-4	12			
9	4-052-1	13	4-083-4		
20	4-052-2				



煙感知器2種取替場所 216個
 煙感知器3種取替場所 30個

幹線(立上り、引下り等)は系統図参照とする



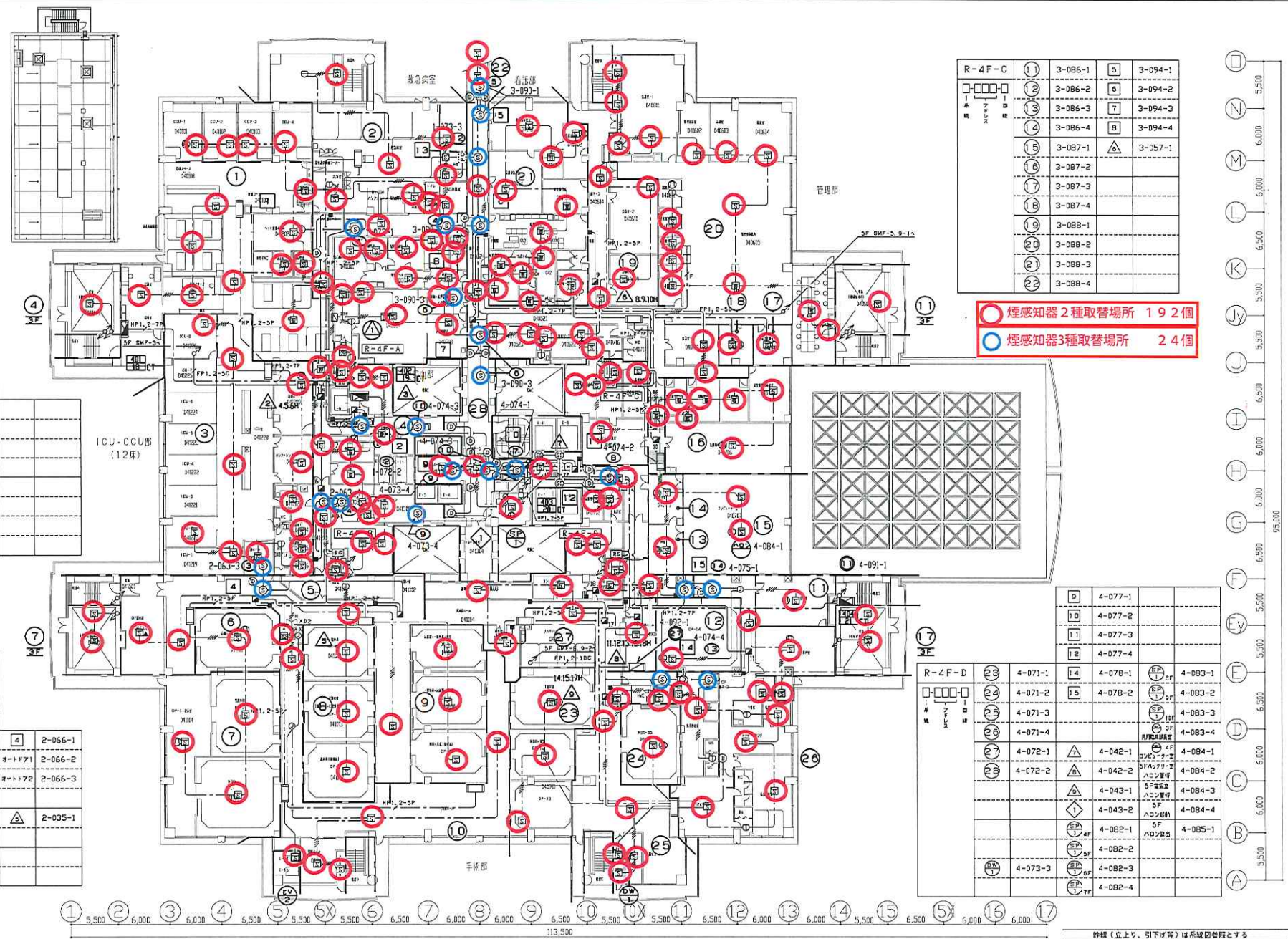
R-4F-A	
1	1-066-2
①	1-071-1
②	1-071-2
③	1-071-3
④	1-071-4
△	1-076-1
□	1-079-1
②	1-079-2
⑬	1-079-4
△	1-050-2
△	1-054-1

R-4F-B	
⑤	2-061-1
⑥	2-061-2
⑦	2-061-3
⑧	2-061-4
⑨	2-062-1
⑩	2-062-2
⑪	2-062-3
⑫	2-063-2
⑬	2-066-1
⑭	2-066-2
⑮	2-066-3
△	2-035-1

R-4F-C	
①	3-086-1
②	3-086-2
③	3-086-3
④	3-086-4
⑤	3-087-1
⑥	3-087-2
⑦	3-087-3
⑧	3-087-4
⑨	3-088-1
⑩	3-088-2
⑪	3-088-3
⑫	3-088-4
⑬	3-094-1
⑭	3-094-2
⑮	3-094-3
⑯	3-094-4
△	3-057-1

R-4F-D	
⑬	4-071-1
⑭	4-071-2
⑮	4-071-3
⑯	4-071-4
⑰	4-072-1
⑱	4-072-2
⑲	4-042-1
⑳	4-042-2
㉑	4-043-1
㉒	4-043-2
㉓	4-082-1
㉔	4-082-2
㉕	4-082-3
㉖	4-082-4
㉗	4-077-1
㉘	4-077-2
㉙	4-077-3
㉚	4-077-4
㉛	4-083-1
㉜	4-083-2
㉝	4-083-3
㉞	4-083-4
㉟	4-084-1
㊱	4-084-2
㊲	4-084-3
㊳	4-084-4
㊴	4-085-1

○ 煙感知器2種取替場所 192個
 ● 煙感知器3種取替場所 24個



① 5,500 ② 6,000 ③ 6,000 ④ 6,500 ⑤ 5,500 ⑥ 5,500 ⑦ 6,500 ⑧ 6,000 ⑨ 6,000 ⑩ 5,500 ⑪ 5,500 ⑫ 6,500 ⑬ 6,000 ⑭ 5,500 ⑮ 6,500 ⑯ 6,000 ⑰ 6,000
 113,500

軸線(立上り、引下り等)は系統図を参照する



作成者 伊藤 三郎建築研究所 設計者 伊藤 三郎建築研究所 設計名 石川ビル 一階部分改修工事 図面番号 M1504号	設計者 設計名 図面番号	名称 横浜市立大学附属病院改修工事 名称 自動火災報知設備 4階 平面図(改修図) 電気 縮尺 1:300 日付 平成21年09月30日 00 伊藤 三郎建築研究所
---	--------------------	--

6-1病棟 小児科 (30床)
救急 (2床)
NICU (6床)

6-4病棟 神経科 (30床) (保護2床)
神経内科 (15床)

7-003-2

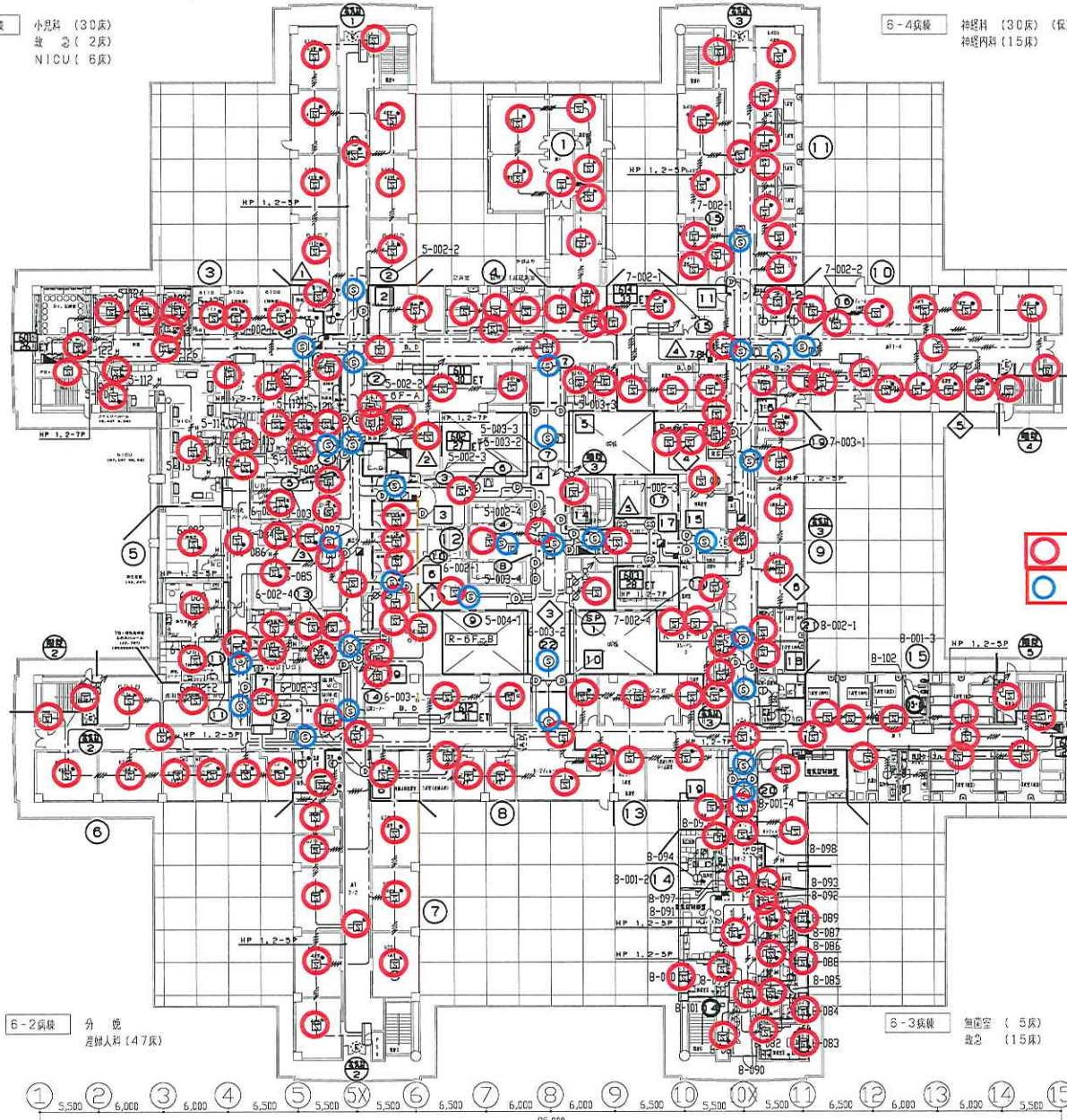
R-6F-A			
①	5-001-1	⑤	5-008-1
②	5-001-2		
③	5-001-3		
④	5-001-4		
△	5-014-1	△	5-011-1
		△	5-011-2
①	5-007-1		
②	5-007-2		
③	5-007-3		
④	5-007-4		

R-6F-C			
①	7-006-1		
②	7-006-2		
③	7-006-3		
④	7-006-4		
⑤	7-007-1		
⑥	7-007-2		
⑦	7-007-3		
⑧	7-007-4		
⑨	7-001-1	△	7-010-1
⑩	7-001-2	△	7-010-2
⑪	7-001-3	△	7-011-1
⑫	7-001-4	△	7-011-2
⑬	7-014-1		

R-6F-B			
△	6-010-1		
△	6-010-2		
△	6-011-1		
△	6-011-2		
②	2-002-4		
③	6-001-1		
④	6-001-2		
⑤	6-001-3		
⑥	6-001-4		
⑦	6-006-1	△	6-016-1
⑧	6-006-2		
⑨	6-006-3		
⑩	6-006-4		
⑪	6-007-1		
⑫	6-007-4		

R-4F-D	
①	4-082-3

R-6F-D			
①	8-005-1		
②	8-005-2		
③	4-004-4		
④	8-001-1	△	8-008-1
⑤	8-001-2		
⑥	8-001-3	△	8-006-1
⑦	8-006-2		



○ 煙感知器2種取替場所 219個
○ 煙感知器3種取替場所 31個

6-2病棟 分娩 産婦人科 (47床)

6-3病棟 無菌室 (5床)
救急 (15床)

神機(立上り、引下げ等)は系統図参照とする



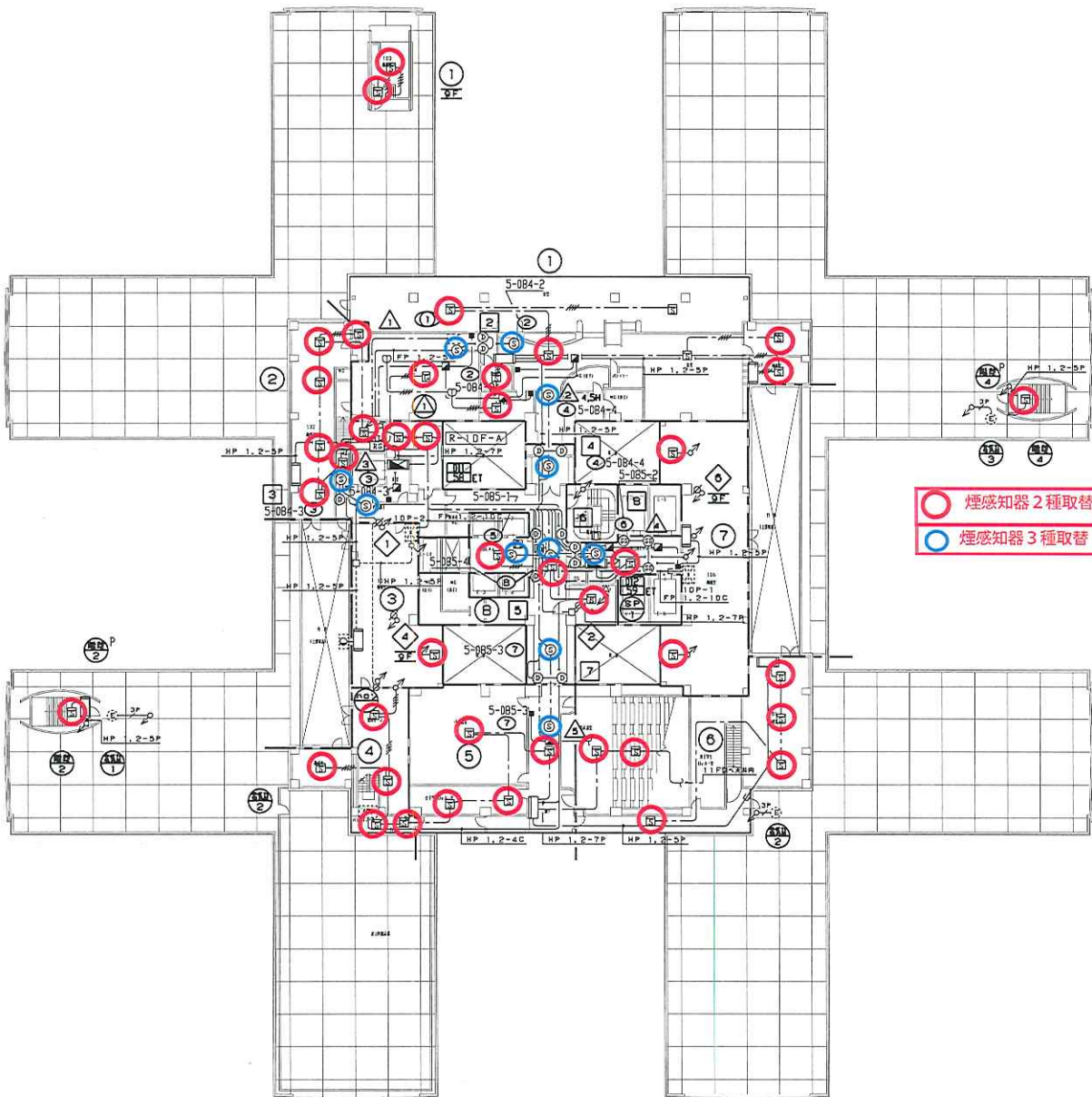
株式会社 伊藤嘉三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都港区赤坂 2-2-15号 設計者 石坂重夫 一級建築士事務所 東京都港区赤坂 2-2-15号 電話 03-3461-1104号	設計者 伊藤嘉三郎建築研究所	株式会社 大阪府立大学附属病院施設改良工事 0747-DH 電気 平成21年9月30日 00
---	-------------------	--

R-1DF-A				
種別	位置	種別	位置	位置
①	5-081-1	△	5-094-1	
②	5-081-2	△	5-094-2	
③	5-081-3	△	5-095-1	
④	5-081-4			
⑤	5-082-1	◇	5-096-1	
⑥	5-082-2	◇	5-096-2	
⑦	5-082-3			
⑧	5-082-4			
⑨	5-083-1	SMF-1 騒音 設備	5-091-1	
		SMF-7 騒音 設備	5-091-2	
△	5-100-1	SMF-2 騒音 設備 SMF-B 騒音 設備	5-090-1	
			5-090-2	
①	5-088-1	①	5-102-1	
②	5-088-2	騒音 ADP	5-102-2	
③	5-088-3	ADP 騒音 設備	5-102-3	
④	5-088-4	ADP 騒音 設備	5-102-4	
⑤	5-089-1	SMF-1 騒音 設備	5-105-1	
⑥	5-089-2	SMF-1 騒音 設備	5-105-2	
⑦	5-089-3	SMF-7 騒音 設備	5-105-3	
		SMF-7 騒音 設備	5-105-4	
⑧	DF-RS室内 5-068-1	SMF-2 騒音 設備 SMF-2 騒音 設備	5-104-1	
			5-104-2	
△	5-093-1	SMF-B 騒音 設備	5-104-3	
△	5-093-2	騒音 設備	5-104-4	

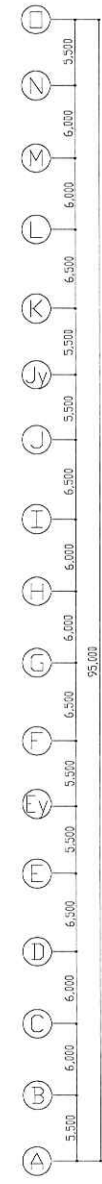
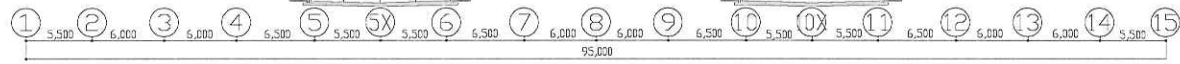
R-9F-B			
種別	位置	種別	位置
①	2-002-4		
②	6-062-2		
③	6-074-2		
④	6-071-1		

R-9F-C			
種別	位置	種別	位置
①	3-038-2		
②	7-062-3		
③	7-070-2		
④	7-074-2		
⑤	7-074-3		

R-4F-D			
種別	位置	種別	位置
①	4-083-3		



○ 煙感知器 2種取替 4 2個
 ● 煙感知器 3種取替 1 1個



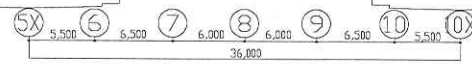
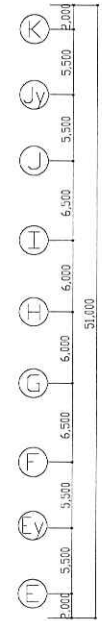
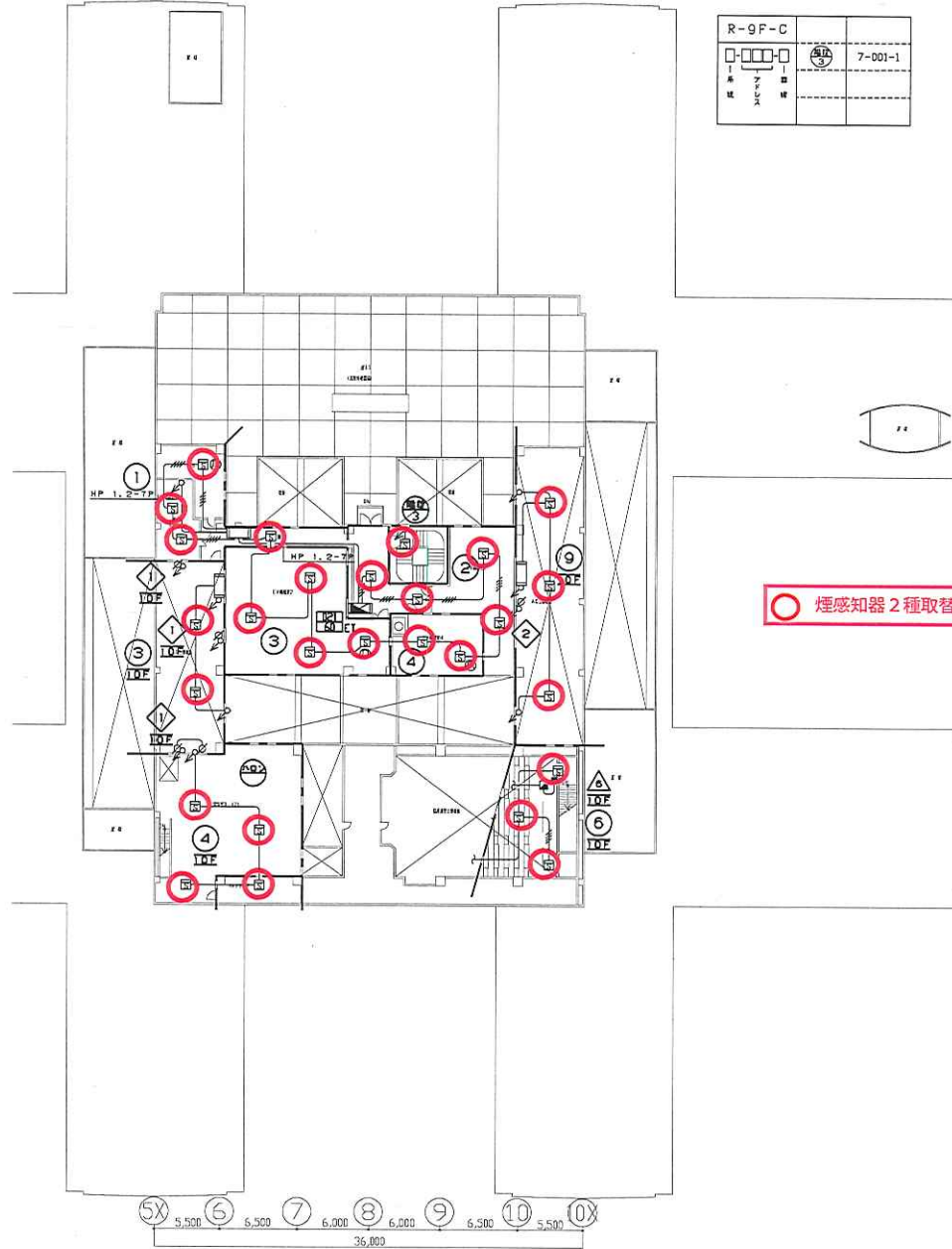
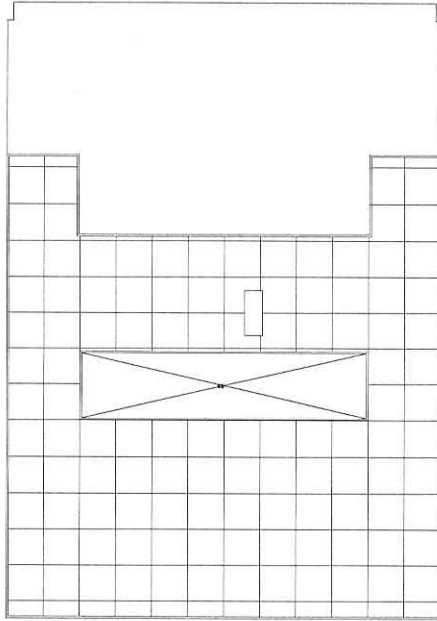
軸線（立上り、引下げ等）は系統図を参照とする

作成者 伊藤喜三郎建築研究所 一般設計部 原設計担当者 伊藤喜三郎 設計者 石光 誠 一般設計部 設計日 2015/04/04	図 説 書 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 〒221-5151 東京都神奈川郡相模原市緑区 伊藤喜三郎ビル TEL 042-717-0090 FAX 042-717-0091 E-MAIL ito@iisr.co.jp 伊藤喜三郎建築研究所	伊藤喜三郎建築研究所 〒104-8586 東京都中央区本町2-1-10 TEL 03-6262-1000 FAX 03-6262-1001 E-MAIL ito@iisr.co.jp 伊藤喜三郎建築研究所
--	--	--	---



R-10F-A 1 2 3 4	⑥	S-082-2	
	⑨	S-083-1	△
	①	S-083-2	◇
	②	S-083-3	◇
	③	S-083-4	△
④	S-084-1		
			S-095-2
			S-097-1
			S-097-2
			S-103-1

R-9F-C 1 2 3	⑦	7-001-1



○ 煙感知器2種取替27個

幹線（直上り、引下り等）は系統図参照とする



株式会社 伊藤 昌三 建築研究所 一社代表取締役 伊藤 昌三 東京都港区赤坂 2-2-150 設計名 石川 雄夫 一社代表取締役 石川 雄夫 東京都港区赤坂 2-2-170 電話 03-3433-1104 設立年 1950年	設計名 伊藤 昌三 建築研究所	委託者 東京理科大学附属環境学研究所 防火防災研究センター 防火防災研究センター 防火防災研究センター 防火防災研究センター	図名 防火防災研究センター 11階 平面図 規模 1300 日付 平成21年08月30日 図番 00	図番 0747-04 電気
伊藤 昌三 建築研究所				